

学校推薦型選抜で以下のとおり新規募集を行います。

令和6年3月末現在の予定であり、今後変更になる可能性があります。

令和6年3月29日健康科学コースにおける面接「内容及び採点・評価の基準」について、変更しました。

1. 新規募集の実施コース及び募集区分等

学 部	学 科	コース	募集区分	募集人員
地域創生学部	地域創生学科	地域文化コース	県内高等学校等推薦	15
			全国高等学校等推薦	5
		健康科学コース	全国高等学校等推薦	2
保健福祉学部	保健福祉学科	作業療法学コース	全国高等学校等推薦	2

※地域文化コースにおける県内高等学校等推薦及び県外高等学校等推薦の「一般枠」及び「異文化体験枠」の募集は停止します。

2. 各コースの出願要件、試験科目・配点及び合否判定基準

※全区分において、加点対象 県立広島大学・地域への志向性（5点満点）を実施。

◆地域文化コース

(1) 出願要件

出願する者は、次の各号のいずれにも該当することが必要です。

① 令和6年4月1日以降に高等学校等を卒業した者又は令和7年3月31日までにこれを卒業する見込みである者のうち、次の1又は2のいずれかに該当する者で、次の募集区分ごとに定める要件を満たす者であること。

1 高等学校等の普通科若しくは外国語に関する学科若しくは国際関係に関する学科を卒業した者又はこれらを卒業する見込みである者

2 高等学校等の総合学科若しくは理数に関する学科を卒業した者又は卒業する見込みである者のうち、国語、外国語及び国際理解に関する教科・科目の単位を30単位以上修得した者又は修得する見込みである者

募集区分（定員）	要 件
県内高等学校等推薦（15）	広島県内の高等学校等を卒業した者若しくは卒業する見込みである者のうち、上記①に該当する者で、次に定める要件をすべて満たす者であること。 ② 学校長が適性、意欲及び人物について、責任をもって推薦できる者であること。 ③ 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者であること。 ④ 合格した場合、本学に必ず入学する者であること。（推薦入学した者の転学部、転学科及び転コースは、原則、許可しない。）
全国高等学校等推薦（5）	広島県内を含めた全国の高等学校等を卒業した者若しくは卒業する見込みである者のうち、上記①に該当する者で、次に定める要件をすべて満たす者であること。 ② 学校長が適性、意欲及び人物について、責任をもって推薦できる者であること。 ③ 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者であること。 ④ 合格した場合、本学に必ず入学する者であること。（推薦入学した者の転学部、転学科及び転コースは、原則、許可しない。）

(2) 試験科目・配点、内容及び採点・評価の基準

募集区分	科目	配点	内容及び採点・評価の基準
募集区分 共通	小 論 文	140	論理的な思考力、独創性、読解力、基本的な文章の表現力、記述力などについて総合的に判断し、点数化して評価します。
	学修計画書に関する面接	60	おもに出願時提出された学修計画書（A4判2枚）に基づいて、地域文化コースで学ぶことに対する意欲や目的意識等について質問し、応答の内容・態度、目的意識の高さなどを総合的に判断し、点数化して評価します。
	調査書	5	主体性や協働性について、高等学校における学びの履歴等を点数化して最大5点までの範囲で評価します。

◆健康科学コース

(1) 出願要件

出願する者は、次の各号のいずれにも該当することが必要です。

- ① 令和6年4月1日以降に高等学校等を卒業した者又は令和7年3月31日までにこれを卒業する見込みである者のうち、次の募集区分ごとに定める要件を満たす者であること。

募集区分（定員）	要件
県内高等学校等推薦 (9)	広島県内の高等学校等の普通科、国際に関する学科、理数に関する学科若しくは総合学科を卒業した者又はこれらを卒業する見込みである者
県内専門高等学校等推薦 (2)	次のいずれかに該当する者 1 広島県内の高等学校等の農業に関する学科、家庭に関する学科若しくは体育に関する学科を卒業した者又はこれらを卒業する見込みである者 2 広島県内の高等学校等の総合学科を卒業した者又は卒業する見込みである者のうち、農業に関する学科、家庭に関する学科若しくは体育に関する教科・科目の単位を20単位以上修得した者又は修得する見込みである者
全国高等学校等推薦 (2)	次のいずれかに該当する者 1 広島県内を含めた全国高等学校等を卒業した者又は卒業する見込みである者 2 広島県内を含めた全国の高等専門学校第3学年若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程若しくは相当する課程を有するものとして認定し、若しくは指定した在外教育施設の当該課程を修了した者又はこれらを修了する見込みである者

② 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者であること。

③ 学校長が適性、意欲及び人物について、責任をもって推薦できる者であること。

④ 合格した場合、本学に必ず入学する者であること。（推薦入学した者の転学部、転学科及び転コースは、原則、許可しない。）

⑤ 令和7年度大学入学共通テストに出願し、理科を受験する者であること。（下記の表を参照）

(2) 試験科目・配点、内容及び採点・評価の基準

募集区分	科目	配点	内容及び採点・評価の基準及び配点
県内 高等学校等 推薦 (9)	大学入学 共通テスト 【理科】	200	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（選択科目から「地学基礎」除く）、 『物理』、『化学』、『生物』 から2科目（200点）
	面接	200	健康に関する課題及びその解決方策についてのプレゼンテーション（4分以内）を実施するとともに、地域課題に対する関心・探究意欲、健康科学に対する興味・学修意欲、健康科学に関する知識について試問し、論理的思考力や理解力を問い、その対応の仕方 や内容などを総合的に判断し、点数化して評価します。
県内専門 高等学校等 推薦 (2)	大学入学 共通テスト 【理科】	160	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（選択科目から「地学基礎」除く） （100点を160点に換算）
	面接	240	健康に関する課題及びその解決方策についてのプレゼンテーション（4分以内）を実施するとともに、地域課題に対する関心・探究意欲、健康科学に対する興味・学修意欲、 健康科学に関する知識について試問し、論理的思考力や理解力を問い、その対応の仕方 や内容などを総合的に判断し、点数化して評価します。
全国 高等学校等 推薦 (2)	大学入学 共通テスト 【理科】	200	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（選択科目から「地学基礎」除く）、 『物理』、『化学』、『生物』 から2科目（200点）
	面接	200	健康に関する課題及びその解決方策についてのプレゼンテーション（4分以内）を実施するとともに、地域課題に対する関心・探究意欲、健康科学に対する興味・学修意欲、 健康科学に関する知識について試問し、論理的思考力や理解力を問い、その対応の仕方 や内容などを総合的に判断し、点数化して評価します。
募集区分 共通	調査書	5	主体性や協働性について、高等学校における学びの履歴等を点数化して評価します。

※面接におけるプレゼンテーションの詳細については、学生募集要項にて公表予定です。

◆作業療法学コース

(1) 出願要件

出願する者は、次の各号のいずれにも該当することが必要です。

- ① 令和6年4月1日以降に高等学校等を卒業した者若しくは高等専門学校第3学年を修了した者又は令和7年3月31日までにこれらを卒業し、若しくは修了する見込みである者のうち、次の募集区分ごとに定める要件を満たす者であること。

募集区分（定員）	要件
県内高等学校等推薦 (9)	広島県内の高等学校等を卒業した者若しくは卒業する見込みである者又は広島県内の高等専門学校第3学年を修了した者若しくは修了する見込みである者
全国高等学校等推薦 (2)	次のいずれかに該当する者 1 広島県内を含めた全国の高等学校等を卒業した者又は卒業する見込みである者 2 広島県内を含めた全国の高等専門学校第3学年若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程若しくは相当する課程を有するものとして認定し、若しくは指定した在外教育施設の当該課程を修了した者又はこれらを修了する見込みである者

- ② 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者であること。
 ③ 学校長が適性、意欲及び人物について、責任をもって推薦できる者であること。
 ④ 合格した場合、本学に必ず入学する者であること。（推薦入学した者の転学部、転学科及び転コースは、原則、許可しない。）

(2) 試験科目・配点、内容及び採点・評価の基準

募集区分	科目	配点	内容及び採点・評価の基準
募集区分 共通	小論文	100	著書、論文、評論、資料などを題材とする問題で、課題に対する読解力、洞察力、論理的思考力、文章表現力などの基礎学力を総合的に判断し、点数化して評価します。
	面接	100	本コースで学ぶことへの意欲と志向、高校生活における活動（社会・地域貢献や海外留学経験などを含む。）などについて質問し、作業療法に携わる人材として望まれる態度、積極性、理解力、表現力及び明確な目的意識などを総合的に判断し、点数化して評価します。
	調査書等	5	主体性や協働性について、高等学校における学びの履歴等を点数化して評価します。